



多様な鋼管製造及び建設機械部品の貿易事業を展開する日建産業株式会社に 対し、事業承継を見据えた資本再構築を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む円滑な事業承継に向けて、関係機関と連携を図りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（大阪支店）は、商工中金キャピタルと共に、日建産業株式会社（本社：大阪府大阪市、代表者：濱口 健宏）の株式の一部を同社親会社の日建コラボレーションスクエア株式会社から譲り受けました。

同社は、水道管や、建設機械・産業機械に使用されている鋼管の製造及び建設機械部品の貿易事業を手掛けています。最新鋭の自動化設備と一貫生産を強みに少ロットや短納期など顧客ニーズに柔軟に対応、韓国に現地法人を有するなど、海外展開にも積極的に取り組んでいます。

今回同社は、商工中金グループが安定株主となることで商工中金グループのネットワークを生かしながら、中長期的な目線で、事業継続に最適な体制の整備や新たな領域への挑戦に取り組む、事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題、あるべき将来像を共有。商工中金グループが安定株主となることが、将来の円滑な事業承継につながると判断し、同社株式を取得しました。

商工中金は、関係機関と連携して課題解決のための総合的なサポートを行うことで、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上、地域活性化に貢献してまいります。

【日建産業株式会社の概要】

所在地	大阪市西区立売堀二丁目1番9号
代表者	濱口 健宏
業種	鋼管製造等
資本金	9,000万円
従業員数	71名（2025年1月時点）
設立	1946年6月



【同社製品】